令和８年度　第Ⅱ四半期

保証季報

四半期事業概況
月別事業概況
感謝状贈呈金融機関店舗
京の企業
合同会社ちきり屋
金融機関紹介
京都信用金庫　西陣支店

お知らせ
THE LEAN LAUNCH PAD 2026 を開催しました
京都アトツギゼミ 2026 を開催しました
京都再生ネットワーク会議を開催しました
1day 仕事体験を実施しました
京都市営地下鉄烏丸線にて吊革広告を開始しました
協会組織図



木津川市／海住山寺

あなたの企業の一員に

京都信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO



令和８年度
事業概況

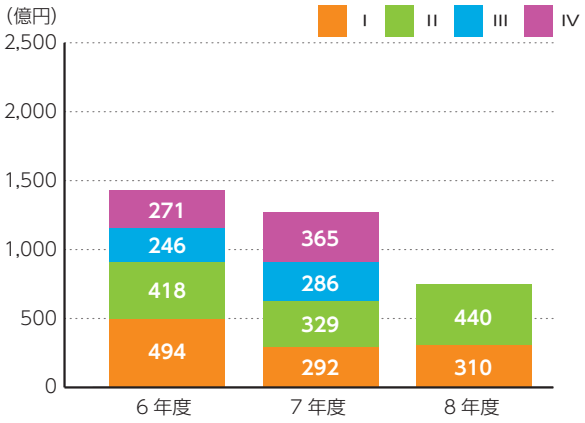
四半期事業概況



保証承諾

（単位：百万円、％）

	件　数	金　額	前年同期比	
			件　数	金　額
Ⅰ	1,945	30,965	108.3	106.0
Ⅱ	2,565	43,972	124.4	133.5
Ⅲ				
Ⅳ				
年度累計	4,510	74,938	116.9	120.6

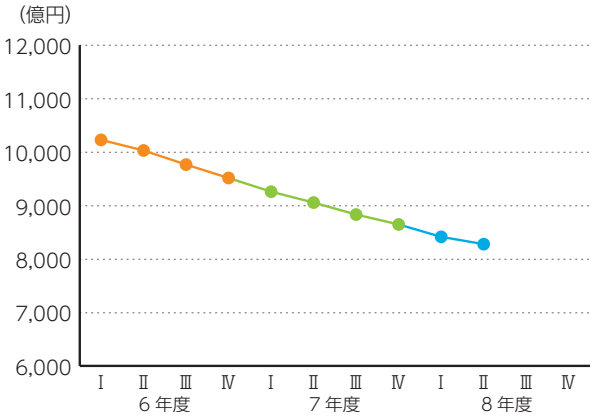


令和８年度第Ⅱ四半期の保証承諾は、2,565 件、439 億 72 百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で 124.4%、金額で 133.5% となり、件数、金額ともに上回りました。

保証債務残高

（単位：百万円、％）

	件　数	金　額	前年同期比	
			件　数	金　額
Ⅰ	60,544	841,487	99.5	90.9
Ⅱ	60,828	827,807	100.4	91.4
Ⅲ				
Ⅳ				

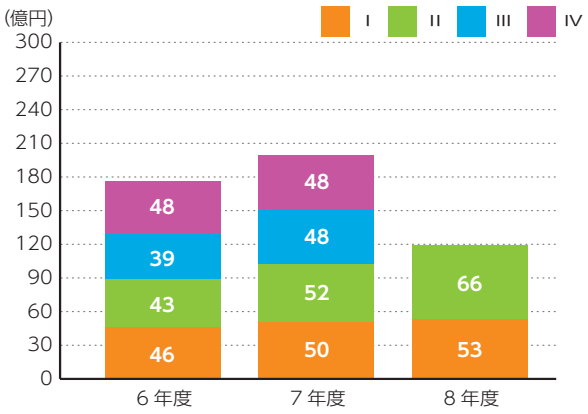


令和８年度第Ⅱ四半期の保証債務残高は、60,828 件、8,278 億 7 百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で 100.4%、金額で 91.4% となり、件数は前年を上回り、金額は下回りました。

代位弁済

（単位：百万円、％）

	件　数	金　額	前年同期比	
			件　数	金　額
Ⅰ	314	5,332	114.2	106.1
Ⅱ	368	6,594	109.2	126.1
Ⅲ				
Ⅳ				
年度累計	682	11,926	111.4	116.3



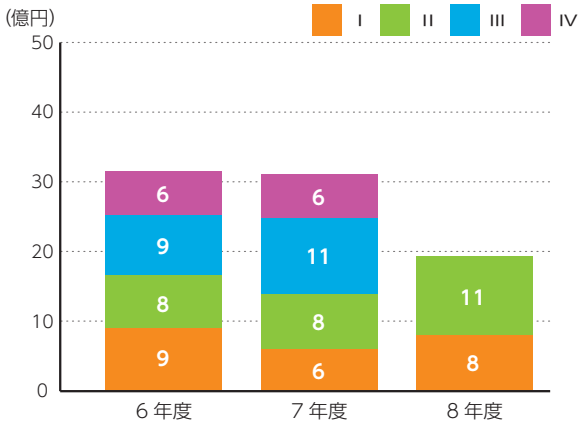
令和８年度第Ⅱ四半期の代位弁済は、368 件、65 億 94 百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で 109.2%、金額で 126.1% となり、件数、金額ともに上回りました。

求償権回収

（単位：百万円、％）

	件　数	金　額	前年同期比	
			件　数	金　額
Ⅰ	35	784	81.4	124.7
Ⅱ	47	1,131	123.7	143.5
Ⅲ				
Ⅳ				
年度累計	82	1,915	101.2	135.1

※損害金回収を含む。件数は完済分。



令和８年度第Ⅱ四半期の求償権回収は、47 件、11 億 31 百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で 123.7%、金額で 143.5% となり、件数、金額ともに上回りました。

令和８年度
事業概況

月別事業概況

保証承諾

（単位：百万円、％）

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	593	8,810	112.5	103.3
5	575	8,770	97.5	88.5
6	777	13,385	114.4	124.2
7	845	15,274	123.5	141.5
8	754	12,391	121.4	118.5
9	966	16,307	127.6	139.6
小計	4,510	74,938	116.9	120.6
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	4,510	74,938	116.9	120.6
事業計画	—	120,000	—	—
全国累計	323,194	4,988,566	112.5	116.7

※全国累計は速報値。

保証債務残高

（単位：百万円、％）

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	60,570	856,689	99.0	90.9
5	60,504	848,151	99.1	90.9
6	60,544	841,487	99.5	90.9
7	60,548	836,265	99.8	91.0
8	60,625	831,062	100.1	91.3
9	60,828	827,807	100.4	91.4
上期平残	60,603	840,244	99.6	91.1
10				
11				
12				
1				
2				
3				
下期平残				
年度平残				
事業計画	—	777,000	—	—
全国累計	2,924,146	32,800,967	101.7	98.0

※全国累計は速報値。

代位弁済

（単位：百万円、％）

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	103	1,773	160.9	125.2
5	88	1,382	98.9	102.1
6	123	2,176	100.8	96.5
7	127	2,313	105.8	128.9
8	132	2,319	99.2	111.0
9	109	1,962	129.8	146.0
小計	682	11,926	111.4	116.3
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	682	11,926	111.4	116.3
事業計画	—	24,000	—	—
全国累計	23,423	265,757	97.5	96.9

※全国累計は速報値。

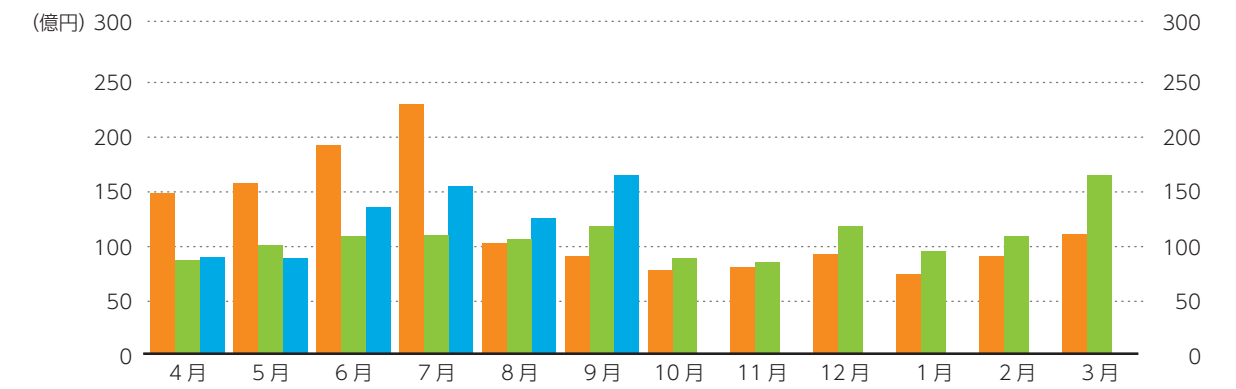
求償権回収

（単位：百万円、％）

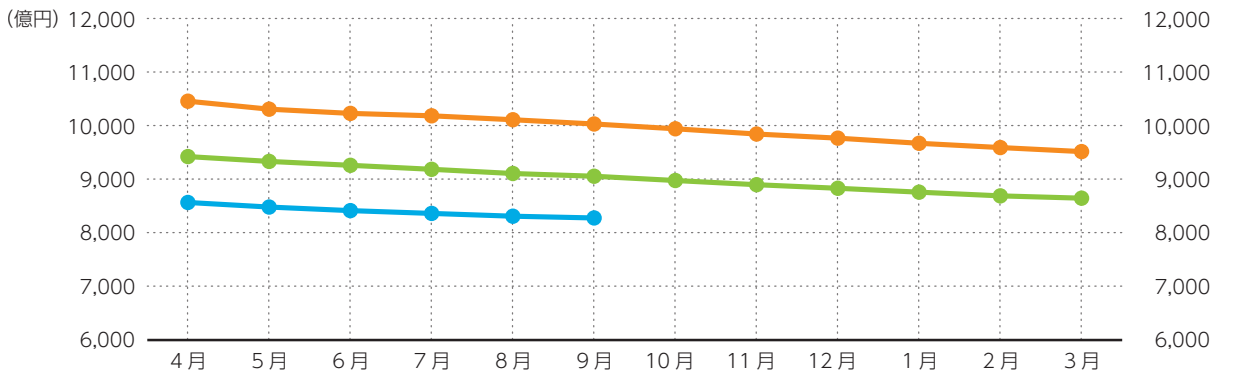
月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	7	372	53.8	223.7
5	20	211	105.3	75.1
6	8	201	72.7	110.6
7	16	364	84.2	128.7
8	9	247	112.5	124.6
9	22	520	200.0	169.2
小計	82	1,915	101.2	135.1
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	82	1,915	101.2	135.1
事業計画	—	2,800	—	—
全国累計	—	49,238	—	102.1

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。

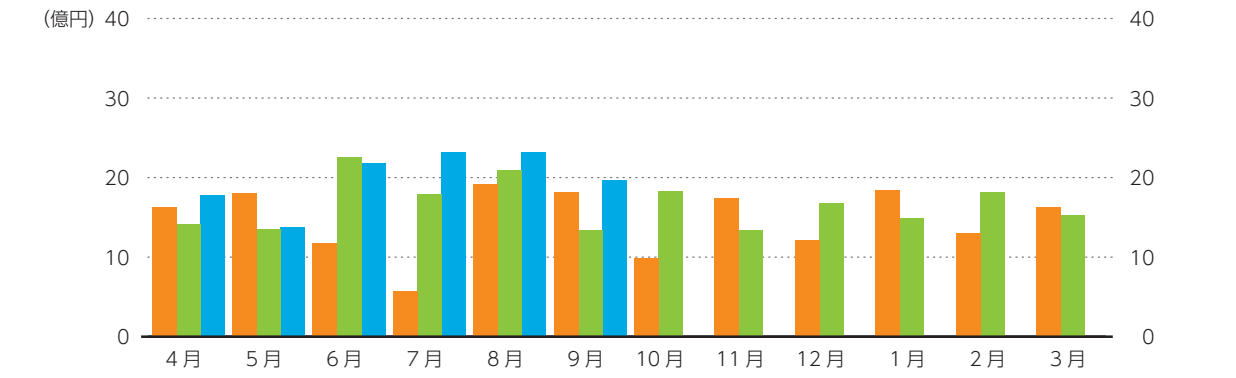
保証承諾



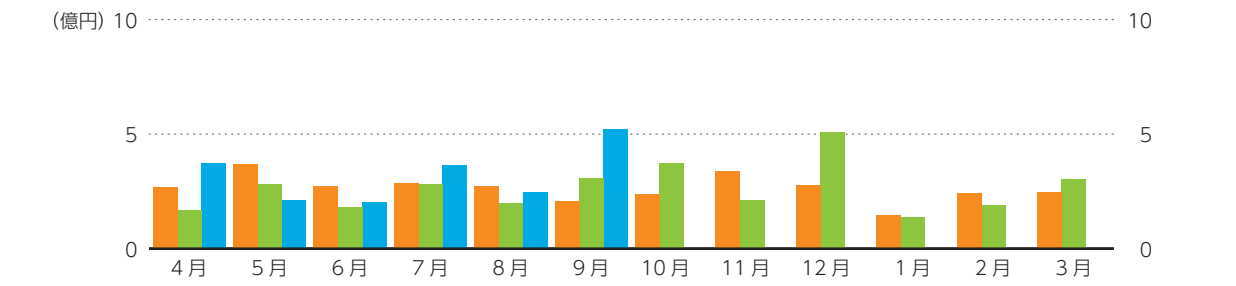
保証債務残高



代位弁済



求償権回収



令和８年度

感謝状贈呈金融機関店舗

令和７年度保証推進・経営支援協力店舗への感謝状贈呈につきましては、
(1) 令和７年度において選考基準を満たす保証債務残高上位 11 部・店舗
(2) 令和７年度において支所別の選考基準を満たす保証債務残高１位４店舗
(3) 令和７年度において政策保証を推進された 10 店舗
　①提携保証推進
　②プロパー協調融資推進
(4) 令和７年度において『金融・経営一体型支援体制強化事業』を推進された５部・店舗
(5) 令和７年度において経営支援・再生支援を推進された 10 部・店舗
(6) 令和７年度において『金融・経営一体型支援体制強化事業』の連携に取り組まれた５団体
以上を選考させていただきました。

(1) 選考基準を満たす保証債務残高上位 11 部・店舗

（単位：百万円、%）

区分	金融機関名	債務残高	伸長率	取消率	平残代位弁済率
A	京都銀行本店営業部様	13,535	97.88	7.8	1.08
B	京都中央信用金庫　久御山支店様	9,765	92.84	8.4	0.70
	京都信用金庫　西宇治支店様	6,701	94.83	2.5	0.92
C	京都中央信用金庫　西陣支店様	4,811	95.92	13.7	0.00
	京都信用金庫　西陣支店様	4,447	102.27	7.8	0.02
D	京都北都信用金庫　網野支店様	2,990	100.03	2.9	0.94
	京都銀行七条支店様	2,955	97.41	9.1	0.56
	京都銀行城陽支店様	2,585	91.04	8.7	0.71
E	京都銀行帷子ノ辻支店様	1,428	94.06	8.7	0.53
	京都中央信用金庫　富野荘支店様	1,286	98.07	4.8	0.99
	京都中央信用金庫　宇治田原支店様	1,194	97.15	0.0	0.00

選考基準　令和７年度中の保証承諾を有する本支店を保証債務残高別に５グループに分類し、選考基準を何れも満たす店舗で、各グループの保証債務残高上位１店舗（A）、２店舗（B、C）、３店舗（D、E）を選定する。

保証債務残高別区分

区分	保証債務残高	対象店舗数
A	100 億円以上	6 店舗
B	50 億円以上　100 億円未満	23 店舗
C	30 億円以上　50 億円未満	52 店舗
D	15 億円以上　30 億円未満	117 店舗
E	5 億円以上　15 億円未満	125 店舗

選考基準

選考基準	内容	平均値
債務残高伸長率（平均以上）	令和７年度において債務残高を伸長或いは維持した店舗	90.87%
取消率（平均以下）	令和７年度において申込取消が平均以下であった店舗	14.55%
平残代位弁済率（平均以下）	令和７年度において代位弁済が平均以下であった店舗	2.21%

(2) 支所別の選考基準を満たす保証債務残高１位４店舗

（単位：百万円、%）

支所区分	金融機関名	債務残高	伸長率	平残代位弁済率	選考基準	
					債務残高伸長率（平均以上）	平残代位弁済率（平均以下）
山城支所	京都信用金庫　城陽支店様	4,430	100.09	1.51	91.57%	2.72%
南丹支所	京都銀行　亀岡支店様	3,446	95.56	0.00	92.69%	1.11%
中丹支所	京都銀行　福知山支店様	4,538	92.76	0.71	89.29%	2.38%
丹後支所	京都北都信用金庫　峰山中央支店様	2,341	91.14	1.68	90.81%	2.16%

(3) 政策保証を推進された 10 店舗

①提携保証推進

（単位：百万円）

区分	金融機関名	債務残高	承諾件数	承諾金額
A	京都信用金庫　本店様	27,895	24	622
B	京都中央信用金庫　駅前支店様	9,204	25	703
C	京都銀行　亀岡支店様	3,611	15	385
D	京都中央信用金庫　亀岡駅前支店様	2,358	15	290
E	京都北都信用金庫　亀岡支店様	1,072	7	73

選考基準　令和７年度　保証承諾件数（同数の場合、承諾金額が大きい店舗）
⑴の保証債務残高別区分の各グループ上位１店舗を選定

②プロパー協調融資推進

（単位：百万円）

区分	金融機関名	債務残高	承諾件数	承諾金額
A	京都信用金庫　本店　様	27,895	19	584
B	京都信用金庫　伏見支店　様	8,882	23	678
C	京都信用金庫　西陣支店　様	4,447	13	506
D	滋賀銀行　丸太町支店　様	1,506	11	121
E	滋賀銀行　山科南支店　様	1,395	5	80

選考基準　令和７年度　保証承諾件数（同数の場合、承諾金額が大きい店舗）
⑴の保証債務残高別区分の各グループ上位１店舗を選定

(4)『金融・経営一体型支援体制強化事業』推進５部・店舗

金融機関名	本支所区分
京都中央信用金庫　久世支店　様	本所
京都中央信用金庫　木津支店 融資統括部　様	山城支所
京都銀行　園部支店　様	南丹支所
京都北都信用金庫　東舞鶴中央支店　様	中丹支所
京都北都信用金庫　久美浜支店　様	丹後支所

(5) 経営支援・再生支援の取組み推進 10 部・店舗

金融機関名	本支所区分
京都銀行　紫野支店　様	本所
京都銀行　嵯峨支店　様	本所
京都信用金庫　本店　様	本所
京都信用金庫　北山支店　様	本所
京都中央信用金庫　円町支店　様	本所
京都中央信用金庫　小倉支店　様	山城支所
京都北都信用金庫　亀岡支店　様	南丹支所
京都北都信用金庫　綾部中央支店　様	中丹支所
京都北都信用金庫　久美浜支店　様	丹後支所
京都北都信用金庫　地域創生事業部　様	丹後支所

(6)『金融・経営一体型支援体制強化事業』の連携に取り組まれた５団体

商工会議所・商工会名	本支所区分
京都商工会議所　様	本所
木津川市商工会　様	山城支所
南丹市商工会　様	南丹支所
舞鶴商工会議所　様	中丹支所
京丹後市商工会　様	丹後支所



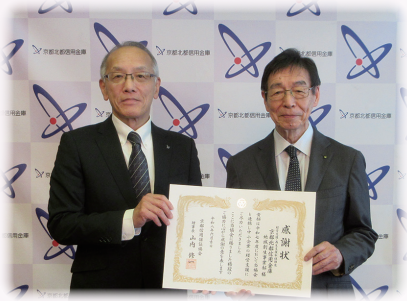
京都銀行
取締役頭取
安井　幹也　様



京都信用金庫
理事長
榊田　隆之　様



京都中央信用金庫
理事長
植村　幸弘　様



京都北都信用金庫
理事長
藤原　健司　様

京の企業

合同会社　ちきり屋

合同会社ちきり屋は、京都府福知山市で、福知山名物「踊せんべい」などの菓子の製造・販売を行っています。
今回、代表社員 足立（あだち） 大介（だいすけ） 様に事業の歩みや強み、大切にしている思い、今後の展望についてお話を伺いました。

事業の歩みについて伺いました。

当社は、1920 年に私の曽祖父にあたる足立秀雄によって創業されました。福知山市にあった菓子の総合商社「千切屋」のせんべい部門で丁稚奉公をしていた秀雄は、暖簾分けを受けて独立し、当社「千切屋」を創業しました。独立後は、卵せんべいや青のりせんべいなど、様々なせんべいを製造・販売していました。当社名物の「踊せんべい」は、地元の方やお客様からの「日持ちのする福知山名物を作ってほしい」との依頼をきっかけに誕生しました。福知山名物を作るのであれば、「とにかく美味しいおせんべいにしたい」という強い思いから、秀雄は全国のせんべい屋を行脚し、名物にふさわしいおせんべいを作るために試行錯誤を重ね、時間と労力をかけて完成させたといいます。「踊せんべい」という名称は、福知山に代々伝わる「福知山音頭と踊」が由来です。「踊せんべい」は、誕生のきっかけから、名称の由来に至るまで、地元の方々とともに作り上げたお菓子です。福知山の文化と、職人としての美味しさへのこだわりが詰まったお菓子として、現在まで受け継いでいます。

私が家業に入ったのは、自動車関係の短期大学を卒業した2002 年のことです。それまでは、自動車の整備士を目指しており、お菓子作りとは異なる道を歩んでいました。しかし、三代目である父の体調不良や、職人の高齢化などが重なり、父から「家業に入ってほしい」と言われたため、家業を継ぐことを決意しました。2011 年に代表社員に就任、2012 年に「千切屋」から「合同会社ちきり屋」に法人化しました。四代にわたって受け継いできた「踊せんべい」の基本を守りつつ、時代に合わせた新しい取組みにも力を入れてきました。その一つが、フードプリンターで好みの文字や絵柄を「踊せんべい」にプリントできる商品「プリントせんべい」です。企業の記念品をはじめ、結婚の引き出物、お子様の誕生や成長のお祝いなど、様々な場面でご注文をいただいています。その他にも、新商品の開発や、SNS を活用した情報の発信、ホームページやオンラインショップの整備などの取組みも進めてきました。

また、当社には初代・二代目から受け継がれている社是があります。この社是に、私は「いつも感謝の心でありがとう」の一文を追加しました。祖母や母親から「お客様が来ていただけることは感謝やで」と昔から言われてきており、家業を引き継いだ際、本当にそのとおりだと実感したためです。

お客様への感謝を忘れずに、創業から 100 年以上にわたり、受け継いできた「踊せんべい」の味を、より多くの方に届けていきたいと考えています。





踊せんべい

保証協会へのメッセージ

支援が必要な時に手を差し伸べていただけるのは大変ありがたいです。
引き続きよろしくお願いします。



代表社員 足立 大介 様　奥様 あかり 様

強みについて伺いました。

当社の強みは、長年受け継いできた技術と、こだわりの材料にあります。「踊せんべい」は、小麦粉、玉子、砂糖、はちみつ、重曹という誤魔化しが効かないシンプルな材料から作られているため、生地の配合、捏ね方、焼き方、作業工程の全てにおいて、職人の高い技術が必要であり、それぞれの材料の良さが味を大きく左右します。小麦粉は、グルテンが少なく、香りと口溶けの良さが特徴のものを九州から取り寄せ、玉子は、味わい深く和菓子に合うものを使用しています。砂糖やはちみつ、重曹についても、安全性と美味しさを重視して選んでいます。これら材料の配合比は、歴代の代表しか知らない非常に大切なものです。「踊せんべい」の製法は、先代が生地を作り、焼き上がりを見極める姿をそばで見ながら、何度も繰り返し作ることで、少しずつ身体で覚えるようにして先代から受け継ぎました。しかし、レシピ通りに作っても先代と同じものができるわけではありません。せんべいは、季節や気温、湿度などによって生地の状態が変わるため、そ



の日の状況に応じて配合比や焼き加減を微調整する必要があります。そこには、決まったデータやレシピがあるわけではありません。家業に入ってから、20 年以上が経った今でも、まだまだ先代が作る「踊せんべい」までの道のりは遠いと感じています。

大切にしている思いについて伺いました。

先代から受け継いだ「地に足のついた商いをすること、そして基本は変えないこと」を大切にしています。基本とは、「踊せんべい」の味を守り続けるために初代から受け継いできた配合比や製造技術のことです。味を守り続けるとは、材料を一切変えないという意味ではありません。より良い材料を使い、安心・安全でより美味しいお菓子を作っていくことが初代から続く思いでもあります。

一方で、基本を守りつつ、新しいことにも日々取り組み、進化を続けています。例えば、基本の「踊せんべい」をアレンジし、あんこを包み込んだ柔らかい「踊かさね」や、「踊せんべい」の生地や材料、製法を活かした、「ぱんけーき」（販売時期：不定期）やチョコレートバターケーキ「百年華〜ももとせか〜」（販売時期：冬〜春）を考案しました。コロナ禍で外出が制限された際には、「お客様に喜んでいただくために、自分に何ができるのか」を考えた結果、「踊せんべい」と同じ材料を使用した自宅で食べられるような新商品の開発を始めました。パンケーキの開発では、



ふわふわパンケーキのいちごサンド

初めての洋菓子作りだったこともあり、思うように生地が膨らまない等の課題がありましたが、温度や卵白の泡立て方を工夫するなど、試行錯誤を重ね、着想から 3 か月、ようやく納得のいくパンケーキを完成させることができました。販売を開始すると、店前には行列ができるほど評判がよく、地域の方々など多くのお客様にご購入いただきました。これからも、受け継いできた基本を大切にしながら、新しいことに挑戦し、お客様に喜んでいただける商品を生み出していきたいと考えています。

今後の展望について伺いました。

今後は、お饅頭などの和菓子作りにも取り組みたいと考えています。以前、お客様から「福知山市内の和菓子屋が減ってしまい、困っている」という声を聞きました。昔は市内に和菓子屋が何軒かありましたが、後継者不足や需要の減少などを背景に、軒数が減少しました。お客様の声を聞き、地域のために何かできることはないかと考えました。私自身、以前から和菓子を作りたいという思いがあったため、当社が和菓子を作ろうと考えるようになりました。

これまで「踊せんべい」を基本として、様々な商品づくりに取り組んできた経験を活かし、お客様に喜んでいただけるような、ご家庭で手軽に食べられる和菓子作りに挑戦したいと考えています。

合同会社 ちきり屋

代　表　者　代表社員　足立　大介
住　　所　京都府福知山市字岡ノ 23 番地
事 業 内 容　食料品製造業
創　　業　1920 年（2012 年法人化）





京都信用金庫　西陣支店



支店のスローガン

行動が信頼を作る！一人でも多くの出会いを大切に

今年６月から西陣支店は、「課題解決型店舗」へと移行しました。これまで以上に行動し、より多くのお客様との出会いを大切にすることで、地域の中で存在感のある金融機関を目指します。

支店の沿革

1950年（昭和25年）11月
現在地に開設

2019年（平成31年）４月
リニューアルオープン



〒602-8474
京都市上京区千本通五辻下る上善寺町108番地

支店管内の産業の特色及び中小企業金融の取組みなどについて

千本今出川の北東に面して立地しており、京都の伝統産業である「西陣織」で有名な西陣の西端に位置します。モダンな商店街やユニークな寺社が集積しており、ディープな町が形成されています。

西陣支店は、お金の手続きをする場所というよりも「西陣のまちを面白くする人たちが集まるコミュニティセンター」として温かい金融を目指しています。

保証協会との連携について

金融支援にとどまらず、経営支援や創業支援など数多くの支援メニューがあり、本当に心強いパートナーです。加えて、金融機関の現場の声を真摯に受け止めていただき、適切な助言もいただけます。何より安心して相談できる環境を作ってくださっていることが、一番の励みになっています。



支店長のモットー

一期一会のご縁を大切に



私は、これまでたくさんの職員やお客様との出会いから成長させていただいたと感じています。これからも人との出会いを大切に、また人と人とのご縁をおつなぎする、そんなバンカーとして活躍していきたいです。

支店長　**満島 孝文** 様

これまでで一番心に残る体験

京都府笠置町へ半年間出向した経験です。笠置町は、人口減少が著しい町で、持続可能な町になるためには、何ができるだろうかと壮大なテーマでチャレンジしました。そこでは町の人に信頼してもらうこと、一人ひとり考え方が違うことなど、人と人や町と人の間に立って「共創」した経験が、今の現場に大きく役に立っています。

職員の方々へのアドバイス

支店の仲間を信じ、チームとしてお互い切磋琢磨していきましょう。その先にきっと、お客様のお役に立てることが今よりももっと多くなるはずです。職員の皆様が働きがいのある職場で、お客様のことを懸命に考え行動する、そんな支店を共に目指しましょう！

保証協会へメッセージ

天災や戦争など、予期せぬ影響を受けることが多くなった今だからこそ、保証協会様や金融機関の役割が重要になってきているのではないでしょうか。地域の持続可能性のために、今後ともどうぞよろしくお願いします。

THE LEAN LAUNCH PAD 2026 を開催しました

令和８年６月から９月にかけて、これから京都府内で起業に挑戦しようとしている方を対象に、起業に必要な知識を最速で学ぶ実践型プログラム「THE LEAN LAUNCH PAD 2026」を一般社団法人京都知恵産業創造の森との共催により開催しました。

本プログラムでは、「リーンスタートアップ」や「ビジネスモデルキャンバス」など、事業をゼロから実現するための手法を学び、ビジネスプランの作成からアイデアの事業化を目指す実践講座を行い、仮説と検証を繰り返しながら実践的に事業創造手法を身に着けていただきました。



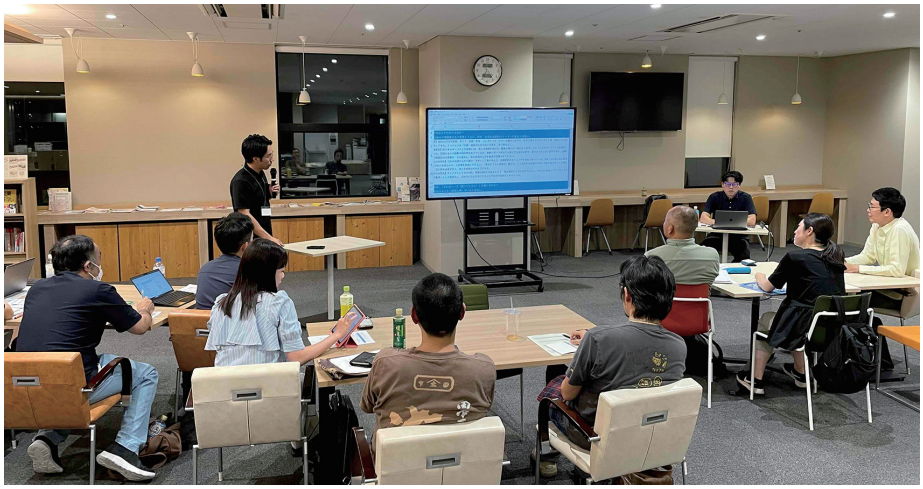


京都アトツギゼミ 2026 を開催しました

令和８年７月から 10 月にかけて、京都市域を中心とした後継者育成支援として、一般社団法人京都知恵産業創造の森との共催により、「京都アトツギゼミ 2026」を開催しました。

本ゼミは、ゲスト講師やファシリテーター、参加者でフィードバックやグループワークを繰り返す「アウトプット型」のプログラム構成としており、後継者が学びながら繋がり、成長していく環境を整えるとともに、後継者コミュニティの構築ならびに醸成を後押ししました。

さらに、今年度より、プログラムの実施期間中に、グループ単位で自社の新事業開発や事業承継にかかる具体的な課題を取り上げ、ファシリテーターを中心とした他の参加者との対話やフィードバックを行う「グループコーチング」を実施し、多角的な対話を通じて成長を促しました。





京都再生ネットワーク会議を開催しました

令和８年７月17日（金）、当協会が事務局を務める令和８年度第１回「京都再生ネットワーク会議」が開催され、会員及びオブザーバー全15機関、総勢35名が出席されました。

会議は二部構成となっており、第一部では、当協会より「令和７年度の概況と再生支援業務取組み」の報告を行った後、京都府中小企業活性化協議会の統括責任者中西宏介氏より、「京都府中小企業活性化協議会の取組み状況と課題認識」についてご報告いただきました。

第二部では、元京都中央信用金庫融資統括部部長で、中小企業診断士の百武健一氏を講師にお招きし、「京都再生ネットワークの成り立ち」及び「地域金融機関連携強化の重要性」をテーマにご講演いただきました。

会議終了後、講師を交えた意見交換の場を設け、胸襟を開いた対話を通じて、中小企業の再生支援におけるさらなる連携に向けた共通認識を深めました。





1day 仕事体験を実施しました

令和８年８月６日（木）、８月20日（木）の２日間、大学生を対象とした1day仕事体験を実施しました。

はじめに、若手職員との座談会や職場見学の時間を設け、当協会の職員・職場の雰囲気を直に感じていただきました。

仕事体験では、最初に座学で保証審査の基礎知識について学んでいただき、その後、創業をテーマとしたケーススタディを実施しました。仮想の創業者情報を基に、定量・定性の両面から情報を整理し、保証の可否を判断する保証審査体験をグループで行いました。仕事体験を通じて、保証協会の業務内容や仕事のやりがいについて理解を深めていただく機会となりました。





京都市営地下鉄烏丸線にて吊革広告を開始しました

当協会は、金融支援・経営支援等の業務内容について、より多くの方に周知するため、京都市営地下鉄烏丸線の１車両にて、吊革広告を実施しました。令和８年７月30日（木）から令和９年７月30日（金）まで掲載しています。



協会組織図（令和８年10月１日現在）

理事長 橋本　幸三

副理事長 別府　正広（担当：企画総務部・支所）

専務理事 川口　英之（担当：企業支援部）

常務理事 石田　一路（担当：債権管理部）

常勤監事 玉野　正志

本所

経営監査室

室長/徳永（興）

企画総務部

部長/長島（岳）――副部長/重松

- **総務課**
  - 課長/阪東
  - 担当課長/高山
  - 業務推進役/石井
  - 課長補佐/松本
  - 係長/西川
  - 担当係長/山口（葉）
- **人事課**
  - 課長/掛田
  - 課長補佐/中川
- **情報企画課**
  - 課長/若木
  - 推進役/上松
  - 課長補佐/小嶋
  - 担当係長/日下部［東京信保出向（システムセンター）］

コンプライアンス室
［兼務］室長/重松
［兼務］担当課長/高山
［兼務］担当係長/山口（葉）

企業支援部

部長/大月――副部長/坂越

担当部長/吉田（基）
- 副部長/松永（和）
- 副部長/糠谷

- **保証統括課**
  - 課長/横澤
  - 係長/西山
  - 担当係長/廣瀬
- **企業発展課**
  - 課長/矢野（哲）
  - 担当課長/土居
  - ［兼務］
  - 担当係長/廣瀬
  - 担当係長/戸出
- **企業支援課**
  - 課長/内海
  - 推進役/東郷（克）
  - 課長補佐/石河（俊）
  - 係長/小坂（勇）
  - 係長/西澤（栄）
- **経営支援課**
  - 課長/吉村（晃）
  - 推進役/三輪
  - 課長補佐/大嶋
  - 担当係長/小川（亮）
  - 担当係長/藤村（真）
  - 担当係長/濵野
- **再生支援課**
  - 課長/浅井
  - 担当課長/髙木
  - 係長/山形
  - 担当係長/八田
- **調整支援課**
  - 課長/廣部
  - 課長補佐/小林
  - 係長/篠（英）

本所

債権管理部

部長/紀 ——— 副部長/木村

参与/窪田
専任役/今井(正)
〈管理第二課担当〉
専任役/三好

管理統括課 ——— 係長/後藤
課長/片山　　担当係長/今川
推進役/廣野

管理第一課
課長/杉本

〈法務統括〉
課長補佐/片岡 ——— 係長/矢野(友)

〈新規代弁案件〉
課長補佐/小森 ——— 係長/内藤(幸)
係長/清瀬
担当係長/松永(知)

管理第二課 ——— 課長補佐/西沢(健) —— 担当係長/和田
(専任役事務取扱)
上席調査役/吉田(勝)
調査役/大橋
担当課長/島田 ——— 担当係長/村林
副調査役/田中(肇)

支所

山城支所

支所長/北本

〈保証・経営支援担当〉
副支所長/大野 ——— 係長/村上
担当係長/駒井

〈債権管理担当〉
副支所長/中島(徳) ——— 支所長補佐/山﨑(雄) — 担当係長/東(浩)
推進役/鈴木　副調査役/加藤(雄)

南丹支所

支所長/近藤 ——— 副支所長/石﨑 ——— 支所長補佐/山崎(大) — 担当係長/藤野

中丹支所

支所長/青柳 ——— 副支所長/河合 ——— 支所長補佐/山田(篤) — 係長/林(知)
支所長補佐/岡谷　　担当係長/伊藤

丹後支所

支所長/南野 ——— 副支所長/石河(良) ——— 支所長補佐/福原

保証季報

令和8年度 第Ⅱ四半期

本　所

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター5階

● 業務区域　京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡

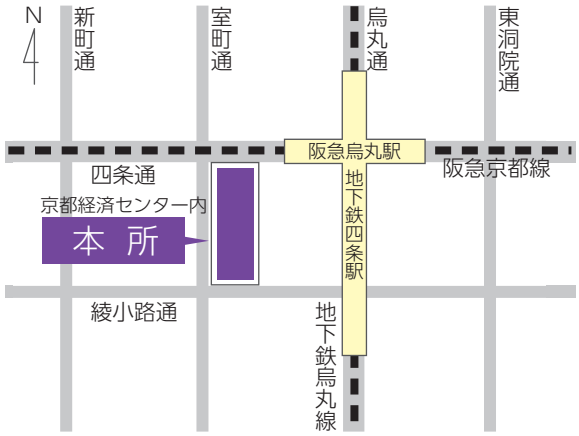
	● 電　話	● FAX
保証統括課	(075) 354-1011	(075) 354-1061
企業発展課	(075) 354-1012	(075) 354-1062
企業支援課	(075) 354-1013	(075) 354-1063
経営支援課 再生支援課 調整支援課	(075) 354-1015 (075) 354-1016	(075) 354-1065
管理統括課 管理第一課・第二課	(075) 354-1031	(075) 354-1038
総務課 (経営監査・コンプライアンス室)	(075) 354-1021	(075) 354-1028
人事課	(075) 354-1022	(075) 354-1028
情報企画課	(075) 354-1023	(075) 354-1029

専用相談窓口

● 電　話

事業承継サポートデスク	(075) 354-1018
海外展開サポートデスク	(075) 354-1019
創業サポートデスク	(075) 354-1020

お役立ち情報を公式LINEにて随時配信中！
ぜひ、友だち登録をお願いします！
LINEID　@cgc-kyoto

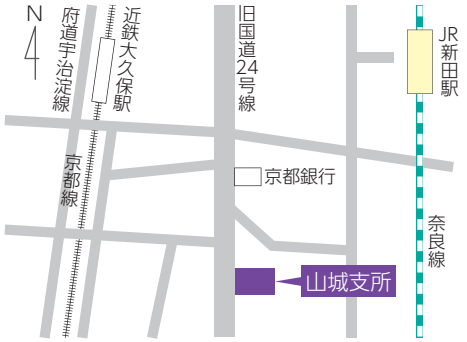


山城支所

〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山37番地の3

● 業務区域　宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、相楽郡、綴喜郡、久世郡

● 電　話	● FAX
保証関係：(0774) 43-8822	保証関係：(0774) 43-8899
管理関係：(0774) 43-8823	管理関係：(0774) 43-8824



南丹支所

〒621-0052 亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

● 業務区域　亀岡市、南丹市、船井郡

● 電　話 (0771) 22-1041　● FAX (0771) 22-6737

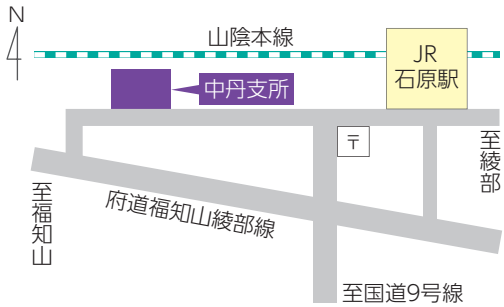


中丹支所

〒620-0804 福知山市石原(いさ)2丁目24番地

● 業務区域　福知山市、綾部市、舞鶴市

● 電　話 (0773) 27-6156　● FAX (0773) 27-6158



丹後支所

〒629-2503 京丹後市大宮町周枳(すき)小字古屋敷1925番地1

● 業務区域　宮津市、京丹後市、与謝郡

● 電　話 (0772) 68-0601　● FAX (0772) 68-0613



あなたの企業の一員に

京都信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

https://kyosinpo.or.jp/

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
京都信用保証協会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

KES ステップ1登録　VEGETABLE OIL INK